

システム環境に合わせてお選びいただける製品ラインナップ

製品グレード別の主な機能（IBM i / zOS / MSP / XSP / NSKのプラットフォームは、別途お問い合わせください）

分類	主な機能	HULFT8					
		Windows		Linux/zLinux		UNIX	
		Server	Client	Enterprise	Standard	Enterprise	Standard
標準 グレード	ファイル転送処理	○	○	○	○	○	○
	ジョブ連携	○	○	○	○	○	○
	文字コード変換	○	○	○	○	○	○
	暗号化・復号化	○	○	○	○	○	○
	圧縮・展開	○	○	○	○	○	○
	多言語表示対応	日本語、英語 中国語(簡体字)	日本語、英語 中国語(簡体字)	日本語、英語	日本語、英語	日本語、英語	日本語、英語
拡張 グレード	スケジューラ	○	-	-	-	-	-
	クラスタ対応	○	-	○	-	○	-
	ファイルトリガ	○	-	○	-	○	-
	ネットワークファイル対応	○	-	○	-	○	-
オプション	HULFT Script	○	○	○	○	○	○
	暗号オプション(C45) ^{※2}	○	○	○	○	○	○
	暗号オプション(AES) ^{※2}	○	○	○	○	○	○

※1 Deflate圧縮については未対応
※2 暗号オプションは、HULFTがもつ従来のデータ転送時の暗号化機能とは異なる、転送データを暗号化するオプションです。
※3 製品マニュアルの英語化は現在対応していません。

HULFT関連製品

HULFT Manager

様々な環境に導入されたHULFTの管理画面（集配定義情報や環境設定、転送履歴情報など）を、遠隔地にある1台のWindows PCで集中的に管理・操作を可能にするソフトウェアです。

HULFT-HUB（HULFT-HUB Server / HULFT-HUB Manager）

データ転送業務を一元管理できる「HULFT-HUB」は、「HULFT」を統合管理し、システム上に散在するHULFTの構成、稼働状況、設定、転送を可視化することで様々な効果や運用に役立つメリットを生み出します。

HULFT-HUBの3つのポイント

- ・運用効率をアップする複数HULFTの一元管理(状況把握、設定変更)
- ・万が一も安心、HULFTの送受信データの蓄積(自動再配信)
- ・社外接続時のセキュリティ強化(プロキシサーバー利用)

対象環境の詳細につきましては、URL <http://www.hulft.com/> より最新情報をご参照ください。

- 「HULFT」その他HULFT関連製品は、株式会社セゾン情報システムズの登録商標または商標です。●Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- IBM、OS/400、OS/390、z/OS、i505、IBM i は、米国における米国International Business Machines Corporation の登録商標です。●UNIXは、The Open Groupの登録商標です。
- Linuxは、Linux Torvaldsの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●記載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本カタログに記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示（TM、®）を付記していません。

株式会社 セゾン情報システムズ

HULFTフリーダイヤル ☎0120-80-8620

※利用時間 9:30～17:00(土・日・祝日および年末年始を除く)

URL www.hulft.com e-mail info@hulft.com

HULFT事業部

〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1
赤坂インターシティAIR 19F
TEL 03-6370-2310

中部事業所

〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19
住友生命名古屋ビル 21F
TEL 052-588-5591

HULFT Pte. Ltd.

7 Temasek Boulevard #32-51, Suntec Tower 1
Singapore 038987
TEL +65 6678 6566 FAX +65 6678 6501

Saison Information Systems CO., LTD
EMEA Office

6th Floor, First Central 200, 2 Lakeside Drive
London, NW10 7FQ, United Kingdom

西日本事業所

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-5-16
肥後橋MIDビル 4F
TEL 06-6479-1151

HULFT, Inc.

1820 Gateway Drive,
Suite 120 San Mateo, California 9440480
TEL +1-650-393-4930

世存信息技术(上海)有限公司

中国上海市长宁区天山西路1068号D棟3樓B单元
TEL +86-21-6239-9201

株式会社アシスト

URL <https://www.ashisuto.co.jp/>

E-Mail hulft@ashisuto.co.jp

- 東京 〒102-8109 東京都千代田区九段北4-2-1 市ヶ谷東急ビル TEL: 03-5276-3653
- 札幌 〒060-0003 札幌市中央区北3条西4-1-1 日本生命札幌ビル 16F TEL: 011-281-1161
- 仙台 〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-1-20 花京院スクエア19F TEL: 050-3816-0970
- 名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ4F TEL: 052-232-8211
- 金沢 〒920-0853 金沢市本町2-15-1 ポルテ金沢8F TEL: 050-3816-0972
- 大阪 〒530-0011 大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA 13F TEL: 06-6373-7113
- 広島 〒730-0011 広島市中区基町12-3 COI広島紙屋町ビル3F TEL: 050-3816-0974
- 福岡 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-6-1 九勤筑紫通ビル9F TEL: 092-481-7156
- 沖縄 〒900-0014 那覇市松尾1-10-24 ホークシティ那覇ビル4F TEL: 050-3816-0976

本資料は、株式会社アシストが株式会社セゾン情報システムズの許可を得て、同社の資料を抜粋したものです。
HUL-001_MAY19

TCP/IP 企業内・企業間通信ミドルウェア

HULFT8



企業向けに管理された安全、安心なファイル転送を実現するために

HULFT(ハルフト)とは？

HULFTを利用することで、企業間・企業内のデータ連携をセキュアかつシームレスに実現

HULFTの特徴と基本機能

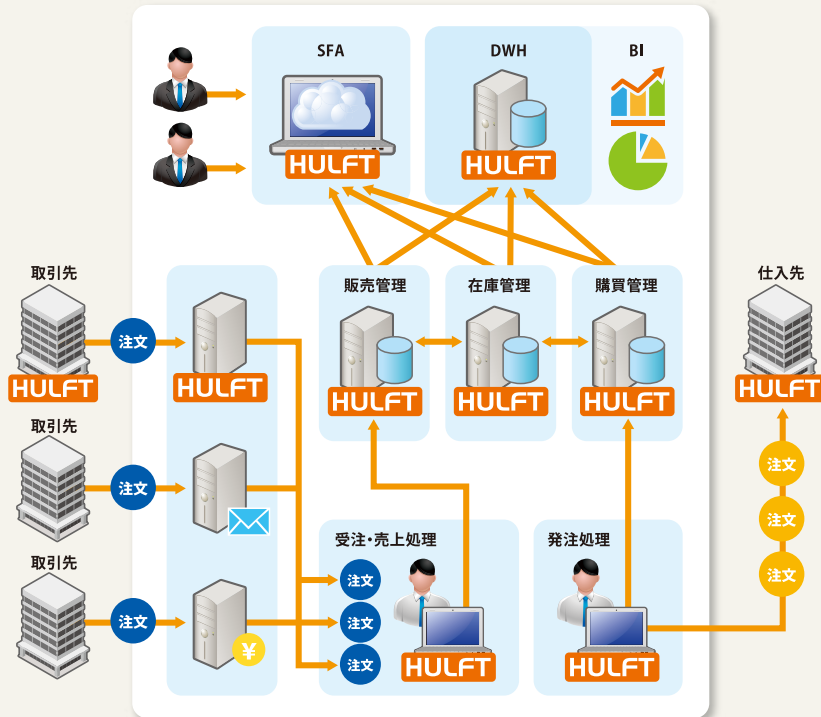
- マルチプラットフォーム対応
 - ・異なるプラットフォーム間での操作性の統一
- 様々なファイル形式に対応
 - ・テキスト、バイナリー、フォーマット
- データの集配信
 - ・ネットワーク負荷軽減(圧縮、間欠転送)
 - ・エラー時の対処(転送リカバリ)
 - ・異機種間の文字コード差異の吸収
 - ・多彩な転送方法(一括転送、同報配信等)
- セキュリティ
 - ・HULFT暗号、AES/C4S暗号
 - ・データの欠落、改ざんチェック
 - ・不正アクセスの防止、操作ログ出力
- システム管理
 - ・転送履歴、転送情報管理
 - ・リモート一括管理
- 運用の自動化
 - ・業務処理との連携(ジョブ起動)

確実性
信頼性

幅広い
OS対応

自動化

販売会社におけるHULFTを使ったデータ連携例



導入実績 お客様の多くの声に支えられた信頼と実績

●導入実績

15年連続・国内No.1※1

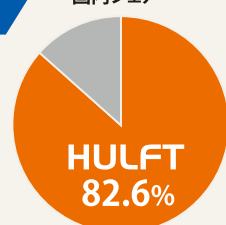
シェア82.6%※1

世界43カ国 9,500社

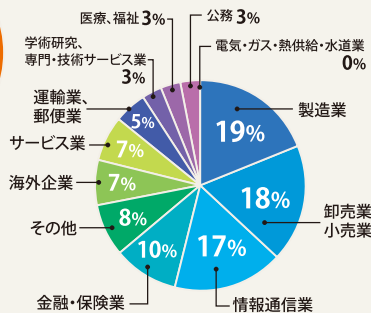


●企業の規模を問わず、様々な企業のファイル転送にHULFTは活用されています。

国内シェア ※1



業種別導入社数



グローバル対応 海外でも安心して利用できるHULFT

世界で利用される HULFTの国外導入実績

ヨーロッパ:19カ国

北米/南米:8カ国

中東/アフリカ:3カ国

オセアニア:2カ国

東アジア:3カ国

東南アジア/西アジア:7カ国

「安全・安心」への取り組み トータル品質で選ばれるHULFT

徹底した開発・検査から生まれるHULFTクオリティ

HULFT8は製品開発時に20万項目にも及ぶテストを実施し、お客様のシステムを止めない安全、確実な運用をご提供いたします。また高いサポート品質をご提供するため、例えば一次問い合わせでの解決率など、様々な指標を元にサポートの品質向上に努めています。

製品障害発生率
0.09%※2

リリース前の
テスト実施数
20万項目

一次問い合わせ時
解決率
92.2%※3

「安全・安心、シンプルかつ確実」こそ、HULFTの真価

HULFT8の新しい機能

ファイルを介したITシステムのつなぎ役として、HULFTは常にシンプルで確実なファイル転送の実現にフォーカスしてきました。このHULFT本来の価値を見失うことなく、新しい時代にも適し続ける魅力的なHULFTへと進化させる。

このようにして誕生したHULFT8は、時代の変化に合わせて新たなつなぎ先を拡張、またクラウド&グローバル時代のファイル転送基盤に必要なコア機能を強化しました。

パフォーマンス向上

クラウド&ビッグデータ、グローバル時代に最適なファイル転送を実現

HULFT8は、高速なファイル転送を安定して行うために、データ圧縮に着眼。さらに、転送設定の自動チューニング機能を追加したことで、FTPと比較して6倍※1の転送速度を達成しました。これにより、遠距離転送や、大容量ファイルの転送、クラウドサービス間の転送時にも、特別なチューニングなしで安定したパフォーマンスを発揮します。

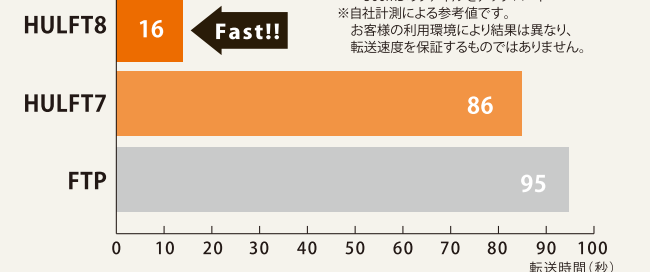
データ圧縮率の向上により、転送時間を短縮

新たなファイル圧縮方式の追加により、データ圧縮率を向上させました。さらに、HULFT8ではファイル転送中にメモリで圧縮を実施するので、コード変換処理も同時に使用可能です。

ファイル転送時にデータ圧縮とコード変換をセットで実行!



転送速度はFTPと比較して6倍※1高速!



【測定条件】
※1:OS:Linux 使用製品:HULFT8 for Linux
転送区間:当社~Amazon AWS(東京リージョン)
ファイルサイズ:500MB
転送方法:当社からAWSの環境へ500MBのファイルをアップロード
※自社計測による参考値です。
お客様の利用環境により結果は異なり、転送速度を保障するものではありません。

転送設定の自動最適化で、常に最適な速度を発揮

転送設定値を自動最適化するので、配信先ごとに転送速度の最高値を探すような、面倒なチューニングが不要。HULFT8ならファイル転送の高速化メリットをいつでも得られます。

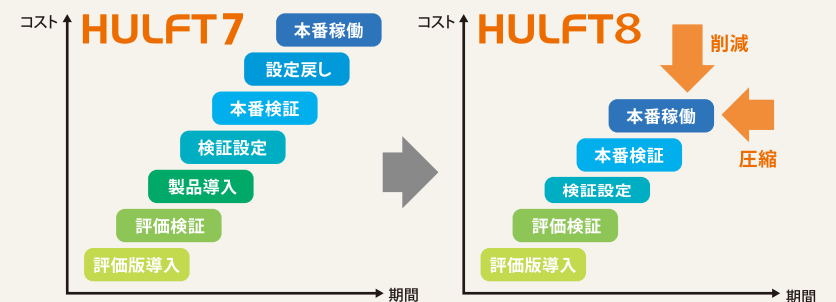
転送本番前のチューニングが不要!



運用性強化

本番環境に影響を与えない転送テスト機能を実装 評価版でのテスト環境から本番環境への移行を簡易化

HULFT8は転送テスト実施時にジョブ実行や履歴出力など、個別に動作範囲指定が可能。HULFTの設定を変更した時など、業務に影響しない範囲を指定すれば、本番環境を止めないテストも可能です。また評価版を使った評価環境から本番環境への移行時にモジュール入れ替えが発生しないため、再テストが不要。検証と導入の簡素化による運用コスト削減に大きく貢献します。



運用性の強化は、コスト削減に大きく貢献!

セキュリティ強化

データセキュリティや、アクセス権限制御を強化

ネットワーク上のデータ漏洩対策をより強固にするために、内部データ通信のセキュリティを強化しました。また、新たにHULFTのアクセス権設定をOSの権限設定と連動。より厳密なアクセス制御が可能です。

障害回復力の向上

問題発生時の、迅速な解決を支援

HULFT8では、エラーメッセージやマニュアルを全面的に見直し、検索性が向上し、原因究明が容易になりました。これにより、設定の不備や疑問が発生しても、すぐに解決。障害復旧時間の短縮に貢献します。

多角的な品質向上

旧バージョンとの互換性確保

HULFT8はお客様からの改善要望を常に取り入れ、品質向上に取り組んでいます。また旧バージョンとの互換性を保っていますので、現在のシステム構成を大幅に変更することなくHULFT8へ移行できます。

※1 株式会社富士キメラ総研「パッケージソリューションマーケティング便覧」/ソフトウェアビジネス新市場<ファイル転送ツール/パッケージ>金額ベース>2003年度実績~2017年度実績・2018年度見込
※2 障害件数/出荷本数 2019/1 (HULFT8製品)
※3 1次問い合わせ時解決率 2019/1 (HULFT製品)